NEWS RELEASE

各位

2026 年 11 月 25 日
株式会社プロディライト

当社取締役 管理本部長 吉田圭子が同志社女子大学「2026 年度英語英文学科公開講演会」に登壇しました。

学生たちに「学び続ける力」の大切さと「挑戦する勇気」を届けました



電話の DX を推進する株式会社プロディライト（大阪市中央区：代表取締役社長 小南 秀光、証券コード：5580、以下プロディライト）は、2026 年 11 月 4 日（水）、同志社女子大学にて開催された 2026 年度英語英文学科公開講演会」において、取締役 管理本部長 吉田圭子がゲストスピーカーとして登壇したことをお知らせいたします。

■講演会について



本講演会は、「国際語としての英語―内部監査人から見たグローバルに活躍する企業と人―」をテーマに開催され、同志社女子大学英語英文学科の学生をはじめ、一般の方を対象に、企業における英語活用の実態や、英語力がキャリア形成にもたらす可能性について紹介するものです。

講師は CIA（Certified Internal Auditor：公認内部監査人）としてミート株式会社や株式会社ユニメディアで活躍されている塩見 之郎氏が務められました。当社取締役　管理本部長の吉田は塩見氏の招きにより、ゲストスピーカーとして登壇いたしました。



左から、塩見 之郎氏、当社取締役　管理本部長 吉田圭子

当日は約 180 名が参加し、その多くを英語を専門的に学ぶ同志社女子大学の 1、2 年生が占めました。
講演冒頭で、同大学の鈴木教授より、「英語力を活かした職業につきたい学生は多いが、英語力を活かしてどのように社会貢献していくかまで考えられるようになってほしい」との趣旨が述べられ、本講演会の開催目的が紹介されました。
塩見氏からは、内部監査という仕事の内容やキャリア形成について紹介が行われ、続いて吉田が講演を行いました。

■学生たちの挑戦を後押しする講演



吉田は、アパレル企業の経理からキャリアをスタートし、その後内部監査業務を経験し、プロディライトでは内部監査室長から取締役　管理本部長に就任した異色のキャリアの持ち主です。講演では、自身の経験を交えながら、キャリア形成において大切にしてきた考え方や、働きながら MBA を取得した経験について紹介しました。
とりわけ、「会社全体を俯瞰し、客観的に判断する力の大切さ」や、「学び続けることで、自分が行ける場所や選べる道を増やすことができる」というメッセージは、内部監査という枠を超え、これから社会へ羽ばたく学生たちにとって、今後の人生やキャリアを考えるうえでの大きなヒントとして届けられました。
また、「何になるか」ではなく「どうありたいか」を考えることの重要性についても語り、就きたい職業が定まっていなくても、自身の価値観や目指す姿を持つことで前向きに進路を切り拓いていけること、将来のビジョンが明確に見えていなくても今から未来のためにできることがあることを伝えました。
そして「英語は可能性と世界を広げるための手段であり、目指す方向を持って学び続けること、そして一歩踏み出して挑戦することが大切です」と学生たちへエールを送りました。
まさに当社が掲げる企業理念「日々挑戦」にも通じるメッセージであり、学生たちの挑戦を応援したいという思いを込めた講演となりました。



プロディライトは今後も、社会との接点を通じて次世代人材の育成やキャリア形成支援に貢献するとともに、人がどこでも誰とでも、つながることができる社会の実現に向けて取り組んでまいります。

＜株式会社プロディライト及び「INNOVERA」について＞



プロディライトは、「電話の DX」を推進するクラウド PBX「INNOVERA」(https://innovera.jp/) を提供しています。INNOVERA は、スマートフォンや PC にて会社の電話番号の発着信を可能にした現代の働き方に適した電話環境を提供する“Japan Quality”の国産クラウド PBX で、ビジネスフォン用途はもちろん、少人数のコールセンターの立ち上げ等、様々な用途に対応することもできます。

URL：https://prodelight.co.jp/

【プロディライト IR note】

ステークホルダーの皆様に当社情報をお届けする公式 note を開設しました。是非、ご覧ください。



URL：https://note.prodelight.co.jp/

【当社リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社プロディライト
事業企画推進部　末次・赤坂
アドレス：communication@prodelight.co.jp
電話番号：06-6233-4555
FAX 番号：06-6233-4588